



株式会社 桜ゴルフ

東京都中央区銀座5-9-1 銀座コティビル3階
(銀座4丁目交差点より1分)

【お問い合わせは】



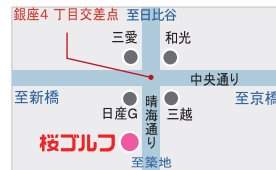
本社営業部
伊勢丹新宿店

0120-83-5021

03-3572-8511

03-3358-9181

<https://www.sakuragolf.co.jp>



9月の関東圏平均相場は▲0.7%の大幅下落となり、年初から続いていた上昇は8カ月で一服しました。値上がりした銘柄の反動安が目立ち、全価格帯で下落。43コースが値下がりし、値上がりの26コースを上回りました(横ばい44コース)。

注文件数は売りが膨らみ、前年同期より20.2%増えました。一方で買いは伸び悩み、売りに対する買い倍率は0.73倍と今年に入つて最も売りが先行する展開を見せました。9月の記録的な長雨がマインドに少なからず影響した可能性があります。

第3四半期(7~9月)では、磯子、横浜、青梅、浜野、富士小山、本千葉などが大きく伸び、相場を下支えしました。ただ、9月の大幅安により7~8月の

9月相場大幅安で続伸一服



草分けとしての使命をー
創業者 佐川 八重子

～第3四半期の相場のポイント～

- 9月▲0.7%で25年12月以来、今年初のマイナス
- 高額～お手頃まで全価格帯で値下がり
- 夏場までの値上がりを受けた反動安目立つ
- 7～8月の上昇分を相殺し、四半期では横ばいに
- 9月の買い倍率は0.73倍で大きく売りが先行

～買いの好機到来のポイント～

- 年初からの上昇基調が秋口に落ち着く傾向
- 諸費用値上げコースが増えれば買い倍率低下
- 25年は秋の値上げ発表が響き、年間で売り先行
- 今年は9月に売り物増と相場一服の調整局面
- 優良コースが求めやすい価格で出回るケースも

秋口に売り物が増え、相場が一服するのは今年に限った動きではありません。近年の相場推移を見ると(グラフ③)、年初からの上昇基調が9月以降に落ち着く傾向が確認できます。年末にかけて持ち直す年もありますが、25年は下落基調をたどりま

したが、26年からの年会費引き上げ発表が25年秋に相次いだため需給が悪化し、相場の軟化につながったとみられます。

諸費用の値上げと需給には一定の関係がうかがえます。グラフ②が示す通り、年会費や名変諸費用を値上げするコースが増えると、買い倍率が低下している

買いの好機となる調整局面

上昇分が相殺され、四半期では横ばいとなりました。年初比では+4.2%でした(表①参照)。

①26年第3四半期の価格帯別相場推移

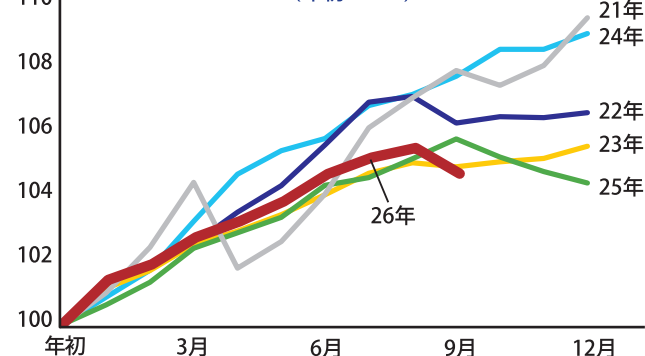
価格帯	1-6月	7月	8月	9月	7-9月	年初比	7-9月期の主な値上がりコース(上昇額・万円)
1000万円以上	5.3	0.4	0.2	▲0.7	▲0.1	5.2	磯子(200) 横浜(100) 相模原(80) 麻倉・大浅間(50)
500万円以上	3.0	0.6	0.2	▲0.4	0.3	3.4	青梅(50) 浜野(40) 本厚木・メイプルポイント(30)
300万円以上	3.7	▲0.7	▲0.1	▲1.2	▲2.0	1.7	富士小山(50) 赤羽(35) 立野クラシック(25)
150万円以上	2.3	0.4	0.7	▲0.2	0.9	3.2	三甲GC富士(20) レインボー・熊谷(15) 相模湖(10)
70万円以上	0.6	1.9	▲0.1	▲0.8	1.0	1.6	本千葉(25) 津久井湖・天城高原・蓼科高原(10)
70万円未満	3.8	0.9	0.9	▲0.7	1.0	4.9	穂高(15) ザ・フォレスト(10) 富士平原(7)
平均	4.2	0.4	0.3	▲0.7	0.0	4.2	価格帯は名変諸費用含む、相場騰落：%

ことが分かります。25年は秋の需給悪化が響き、買い倍率は年間で1倍を割りました。

現時点で、今年は昨年ほど諸費用の値上げ情報は多くありませんが、来年の年会費更新を前に使用頻度の低いコースを見直す動きが進んでいるとみられます。反動安も重なり、早速、9月に調整局面が訪れています。

こうした状況下では優良コースが求めやすい価格で出回ることも少なくありません。入会希望者にとっては、買いの好機到来と言えそうです。

③2021年以降の関東圏平均相場指数推移 (年初=100)



②諸費用値上げコース数と買い倍率の推移 (年会費は翌年の実施)

